

CDPの「気候変動」「水セキュリティ」分野において最高評価「Aリスト」に選定

ダイキン工業株式会社は、このたび、企業や自治体を対象とした世界的な環境情報開示システムを運営する国際環境非営利団体である CDP から、気候変動と水の対策および開示に優れた企業として、「気候変動」「水セキュリティ」の2分野で最高評価の「Aリスト」に選定されました。当社が Aリストに選定されるのは、「気候変動」では2年連続5回目、「水セキュリティ」では今回が初めてです。



CDPは、環境問題に高い関心を持つ世界の機関投資家等の要請に基づき、企業や自治体に対して、温室効果ガスの排出削減や、水資源・森林保護等の環境問題への取り組みの促進と情報開示を求める活動を行う非営利団体です。同団体は、毎年世界の主要企業の環境活動についての情報を収集・分析・調査し、独自の評価プロセスを経て結果を公表しています。2025年は、全世界で22,100社を超える企業が回答しました。

ダイキンは、地球環境問題をはじめとしたさまざまな社会課題の解決に取り組むことで、企業価値向上と社会の持続的成長への貢献を目指しています。

特に、主力事業である空調は、人々の健康や経済の発展を支えるインフラとして需要拡大が見込まれる一方で、エネルギー消費量の増加は大きな社会課題であり、気候変動への対応はダイキンの取り組むべき最も重要な課題だと考えています。温室効果ガス排出実質ゼロを「環境ビジョン2050」に掲げ、戦略経営計画「FUSION25」の重点戦略テーマにも組み入れて、モノづくり（生産・開発時）での対策や環境配慮製品の開発普及、市場での冷媒の回収・再生システムの構築など、バリューチェーン全体を視野に取り組んでいます。

また水に関しては、水を気候変動や生物多様性と関わりが深い重要な資源ととらえ、世界の生産拠点で排水の再利用による取水量の削減を行うなど、対策を強化しています。

今後も気候変動や水資源の保全を含む様々な環境課題の解決に積極的に取り組み、世界中に快適な空気環境を提供するとともに、より良い環境社会の実現に貢献していきます。

<ご参考>

■ 2025 年の A リスト企業

<https://www.cdp.net/ja/data/scores>

■ CDP について

<https://www.cdp.net/ja>

〔お問い合わせ先〕ダイキン工業株式会社 コーポレートコミュニケーション室

本社 (06) 6147-9923／東京支社 (03) 3520-3100

E-mail: prg@daikin.co.jp